

横浜みなとみらいホール 2025(令和 7)年度 主催・共催事業ラインナップ発表 ヴァイオリニスト・石田泰尚がプロデューサーに！ パイプオルガンのための新作協奏曲も



- ①石田泰尚(ヴァイオリン/横浜みなとみらいホール プロデューサー 2025-2027) ②阿部加奈子(指揮者・作曲家/11/1 新作オルガン協奏曲特別演奏会出演)
③ジャン＝ポール・ガスパリアン ④ヨナス・アウミラー、⑤サン・ジッタカーン、⑥田所光之マルセル(11/16 横浜市招待国際ピアノ演奏会出演)
⑦横浜みなとみらいホール 大ホール

横浜みなとみらいホール（横浜市西区）では、2025 年 4 月～2026 年 3 月に開催する主催・共催事業のラインナップを発表いたしました。

開館 27 年目となる 2025 年度も“横浜発”の新たなコンテンツの発信、そして長年継続して実施する事業はよりみなさまに親しんでいただける内容へとブラッシュアップし開催します。

注目は、横浜に縁の深いヴァイオリニスト・石田泰尚氏のプロデューサー就任です。

また、指揮者・作曲家として国内外で活躍する阿部加奈子氏による新作オルガン協奏曲の委嘱特別演奏会(11 月 1 日開催)や、1982 年より続くピアノフェスティバル「横浜市招待国際ピアノ演奏会」は小ホールから大ホールへ移行し、装いを新たに開催(11 月 16 日開催)する他、海外オーケストラや注目の演奏家による公演など、年間を通し、魅力的なラインナップをお届けします。

また、社会包摂や次世代育成等にも積極的に取り組み、地域の音楽拠点として、横浜みなとみらいホールの魅力を市民のみなさまをはじめより広く発信し、多方面から音楽に親しんでいただける事業を展開します。

※事業ラインナップ、各事業の詳細は添付資料をご参照ください。

★2025 年度事業ラインナップ 特設サイトをオープンしました。

<https://yokohama-minatomiraihall.jp/concert/lineup2025.html>



※当事業の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ ※本日は 17:15 まで在席しております。

横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6 ☎代表：045(682)2020(9:00-18:00) 広報直通：045(682)2025 pr_mmh@yaf.or.jp

広報担当：藤井聡子、飯島玲名、松本 董

ときめく音楽を
海に見えるホールから



YOKOHAMA
MINATO MIRAI HALL

横浜みなとみらいホール

横浜みなとみらいホール 2025 年度自主事業ラインアップ

2025 年 2 月

プロデューサー in レジデンス 石田泰尚	2
歴史を継承し 横浜から新たな音楽を	3
豊かな音楽体験を次世代につなぐ	4
世代・障がいを超えて だれもが音楽を楽しむ	5
パイプオルガン“ルーシー”の響き	6
横浜みなとみらいホール コンポーザー 梅本佑利	7
国内外の一流演奏家たちが横浜に	7

歴史を受け継ぎ、新たな音楽を紡ぐ 27 年目



©平館平

1998 年に開館した横浜みなとみらいホールはこれまで長きに亘り、横浜で育まれてきた歴史ある事業の継承を続けながら、港町・横浜らしく新たな文化を取り入れた事業を発信してきました。

2023 年には開館 25 周年を迎えることができ、みなさまへの感謝の念に堪えません。

2025 年度はこれまで築いてきた土壌を更に発展させる 1 年として、創造性あふれる事業を実施します。4 月からは横浜にゆかりの深いヴァイオリニスト・石田泰尚をプロデューサーとして迎えます。市民のみなさまをはじめ広く横浜みなとみらいホールの魅力を発信し、多方面から音楽に親しんでいただける事業を展開します。また、国内外で活躍する作曲家による新作の初演といった“横浜発”の新たなコンテンツの発信とともに、長年続く事業は社会の変容に合わせ、よりみなさまに親しんでいただける内容へとブラッシュアップします。

横浜におけるクラシック音楽の拠点として、そして市民の誰もが自由に音楽を楽しめる場所として、進化を続ける横浜みなとみらいホールにどうぞご期待ください。

2025 年 2 月

横浜みなとみらいホール

プロデューサー in レジデンス 石田泰尚

「プロデューサー in レジデンス」は、横浜みなとみらいホールが2021年度より取り組む独自の事業です。レジデンス・プロデューサーとして、演奏家が企画制作からホールと連携することで、企画性の高い事業の提供を目指します。第3代プロデューサーには、気鋭のヴァイオリニストとして各地で活躍し、当ホールにも縁の深い石田泰尚が就任します。石田泰尚と共に、市民に親しまれるホールを目指して活動します。（任期：2025年4月～2027年3月）



©Norizumi Kitada Universal Music

石田泰尚プロデュース「サロン de スtringス」

6/18、9/24、11/26 ※いずれも水曜日、大ホール

平日午後の1時間程度のコンサート。難しいと思われがちな室内楽を盛り上げようと、石田のプロデュースにより、弦楽アンサンブル「石田組」組員（メンバー）が室内楽の魅力を発信します。

▶出演：【6月】大宮臨太郎(ヴァイオリン)、大宮理人(チェロ)、松岡あさひ(ピアノ)

【9月】直江智沙子(ヴァイオリン)、須田祥子(ヴィオラ)

【11月】塩田脩(ヴァイオリン)、丹羽洋輔(ヴァイオリン)、萩谷金太郎(ヴィオラ)、弘田 徹(チェロ)

※石田泰尚は出演者と見どころをご紹介します(映像回あり)。



©藤本史昭

石田組 年末感謝祭 2025

12/31(水) 大ホール

毎年恒例、特別編成での「石田組」によるスペシャルステージをお贈りします。特別企画として、ホールで生まれた「ハマの JACK コンチェルトソリストオーディション 金の卵プロジェクト」(4 頁目参照)の入賞者による「石田組ジュニア」との共演を今年も継続。また、2025 年度は石田組の編曲を担う松岡あさひへの新曲委嘱も行い、当ホールから石田組のための作品が誕生します。



石田泰尚&石井琢磨リサイタル

2026/3/7(土) 大ホール

ウィーン在住、クラシック系 YouTuber としても活躍するピアニスト・石井琢磨との初のデュオ・リサイタルが、横浜で実現！

弦楽合奏部応援プロジェクト

弦楽に取り組む若者に刺激を与えたいという想いから生まれたプロジェクト。横浜市内の弦楽合奏部に、石田泰尚と石田が信頼を寄せる演奏家たちが直々に指導に訪れます。

■「プロデューサー in レジデンス」歴代プロデューサー

初代プロデューサー 藤木大地（カウンターテナー／2021～2023 年）

第2代プロデューサー 反田恭平（ピアニスト・指揮者／2023～2025 年）

歴史を継承し 横浜から新たな音楽を

開港の地として常に新しい文化を取り入れてきた横浜にふさわしく、今年も“横浜発”の新たな音楽を発信して参ります。注目は、ヨーロッパを拠点に活動する作曲家・指揮者 阿部加奈子による新作オルガン協奏曲の新作委嘱公演。2024 年 5 月の共演が記憶に新しい神奈川フィルハーモニー管弦楽団と、当ホールのホールオルガニスト 近藤 岳、そして阿部自らの指揮でお贈りします。また、横浜で誕生し長い歴史を継承する「横浜市招待国際ピアノ演奏会」「Just Composed in Yokohama—現代作曲家シリーズ」も継続して開催します。



©Ryota Funahashi

新作オルガン協奏曲特別演奏会

阿部加奈子(作曲・指揮)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 近藤 岳(オルガン)

11/1(土) 大ホール

作曲家・指揮者としてヨーロッパを拠点に活躍する阿部加奈子に、横浜をテーマにした新作オルガン協奏曲を委嘱。タイトルは《風の睦^{もつ}び〜オルガンとオーケストラのための3章》。阿部による指揮、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、そして横浜みなとみらいホール 第2代ホールオルガニスト・近藤 岳による演奏で世界初演します。そのほか、サン＝サーンス《交響曲第3番 ハ短調「オルガン付」》、ドビュッシー《交響詩「海」》を併せてご堪能いただきます。



©Therapies Chénier



©SMMC

第43回 横浜市招待国際ピアノ演奏会

11/16(日) 大ホール

1982 年に開始した歴史あるピアノフェスティバル。国際コンクール入賞歴のある若手ピアニストをいち早く紹介することを目的に、これまでに世界 28 か国、200 名を超えるピアニストを紹介してきました。

2025 年は会場を小ホールから大ホールに移し、装いを新たに開催します。

▶出演：ジャン＝ポール・ガスパリアン(フランス)、ヨナス・アウミラー(ドイツ)、

サン・ジッタカーン(タイ)、田所光之マルセル(日本／フランス)

▶企画委員：海老彰子(委員長)、伊藤 恵、須田眞美子、弘中 孝、堀了介



©TAKAMI YOSHIDA



©TAKAMI YOSHIDA



©TAKAMI YOSHIDA



©TAKAMI YOSHIDA

Just Composed 2026 in Yokohama—現代作曲家シリーズ—

2026/3/14(土) 小ホール

気鋭の作曲家への新作委嘱、そして過去の委嘱作品の再演を軸として、同時代音楽を未来へ継承するシリーズ企画。作曲家 池辺晋一郎、音楽学者 白石美雪に加え、毎年かわる演奏家の3人が選定委員になり委嘱作曲家を選定します。今回は、選定委員に三味線奏者の本條秀慈郎、そして委嘱作曲家にドイツ・ケルンを拠点に活動する岸野末利加を迎えます。Just Composed シリーズ初の邦楽奏者のみでの演奏会です。

▶出演：本條秀慈郎(三味線)、川村葵山(尺八)、木村麻耶(箏・二十五絃箏)、堅田喜三郎(邦楽囃子)

▶委嘱作曲家：岸野末利加

豊かな音楽体験を次世代につなぐ

次世代を担う芸術家や音楽と社会をつなぐ人材を育む事業を展開。過去に各プログラムに参加した子どもたちが成長しホールの主催事業に関わる等、新たなサイクルが生まれています。



©藤本史昭



中学生プロデューサー 活動の様子

©藤本史昭

こどもの日コンサート 2025

5/5(月・祝) 大ホール

オーケストラの壮大な音色を子どもたちに体感してもらう、開館以来続く名物コンサート。今年は「音楽のレストランへ ようこそ!」をテーマにしたプログラムをお贈りします。また、2021 年度より始動した“中学生プロデューサー”が、公演の企画・事前準備から当日の運営までに携わります。指揮には阿部未来が初登場!

▶出演: 阿部未来(指揮)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団

近藤 岳(オルガン)、岩崎里衣(司会)、

赤い靴ジュニアコーラス、横浜少年少女合唱団(児童合唱)

第 15 回 ハマの JACK コンチェルトソリストオーディション 金の卵プロジェクト

オーディション: [予選] 6/15(日) 小ホール [本選] 6/22(日) 小ホール

受賞者コンサート「金の卵を見つけました。」演奏会: 8/9(土) 小ホール

“未来の音楽家を発掘したい”という想いから生まれた NPO 法人「ハマの JACK」との協働企画。音楽家を志す青少年を対象としたオーディション「金の卵を探しています。」の合格者が、N響メンバーをはじめとする「ハマの JACK オーケストラ」をバックにソリストとしてコンチェルトを披露します。東 亮汰・辻 彩奈(ヴァイオリン)をはじめ、現在活躍するソリストが本オーディションから羽ばたき、横浜みなとみらいホールの公演に出演者として活躍しています。X カテゴリー(10 歳以下)の入賞者は「石田組 年末感謝祭」(2 頁目参照)で石田組と共演しています。

心の教育ふれあいコンサート

9/29(月)-10/1(水)、10/6(月)-10/9(木)、11/17(月)-11/19(水) 大ホール

横浜市教育委員会主催により市立小学校・特別支援学校等の 4~6 年生を対象に、ホール開館時から行っている歴史あるコンサート。地元横浜を本拠地とする神奈川フィルハーモニー管弦楽団の迫力ある生演奏を、学校やクラスの仲間と一緒に、こどもたち約 3 万人に体験してもらう貴重なプログラムです。

保護者だけでなく市民の皆様にも一部座席を販売いたします。

みなとみらい Super Big Band

定期演奏会 8/10(日)、2026/3/12(木) 大ホール

熱帯 JAZZ 楽団のサポートを受け、2013 年に横浜みなとみらいホールで結成された中高生によるジュニア・ビッグバンド。2023 年に結成 10 年を迎え、卒業生の中からプロとして活躍するメンバーも輩出しています。週 1 回のペースで練習を行い、年 2 回の定期演奏会を中心に、横浜ジャズプロムナード等、市内外のイベントに出演します。

世代・障がいをこえて だれもが音楽を楽しむ

世代や障がいの有無に関わらず、音楽を通して誰もが生き活きと社会に参加できる、インクルーシブな企画を展開します。指1本で誰もが素敵な演奏ができる「だれでもピアノ®」を活用したピアノの体験イベント、視覚障がいのある演奏家を含むアンサンブルが暗闇の中で演奏する「ミュージック・イン・ザ・ダーク®」等、特徴的な事業をお贈りします。



夏のホールオープナー 「みなとみらい^{ゆうおんち}遊音地」

8/7(木)~8/10(日)

夏休み中、子どもから大人まで気軽にホールに訪れ、音楽を楽しんでいただける事業。パイプオルガンに親しむイベント、子どもにもわかりやすいオペラ公演や、0歳から入場可能なコンサート、さらにはホール内を自由に巡って探検できるイベントなど、横浜みなとみらいホールをまるごと楽しめる企画です。

【スケジュール】

8/7(木)：はじめてのパイプオルガン(オルガン演奏体験)、8/8(金)：オルガン&ホール探検！

8/9(土)：おやこオペラ教室 2025、ルーシーを奏でる幸せな10分(オルガン演奏体験)、
JACK 賞受賞者コンサート、「金の卵見つけました。」演奏会

8/10(日)：ハマのJACK おながくベビーランド／ファミリーランド、
みなとみらい Super Big Band コンサート

会期中毎日：だれでもピアノ®体験



藤原道山(尺八)

ミュージック・イン・ザ・ダーク®～闇に響く音～

2026/2/7(土) 小ホール

視覚に障がいのある演奏家と視覚に障がいのない演奏家によるアンサンブルが暗闇の中で演奏し、視覚以外の感覚で音楽を享受。客席にも視覚に障がいのあるお客様を広く迎え入れ、音楽について・障がいについて、共に考えるインクルーシブ・コンサートです。

横浜みなとみらいホールでは6回目の主催となる今回は、邦楽と洋楽のアンサンブルをお届けします。公演の前には視覚に障がいのある鑑賞者を対象としたワークショップを実施します。

▶出演：藤原道山(尺八)、澤村祐司(箏)、神田佳子(パーカッション)、風雅竹韻(尺八アンサンブル)
小汐唯菜(ソプラノ)



だれでもピアノ®プロジェクト

右手の1本指でメロディを奏でると、左手のハーモニーとペダルが自動演奏され、誰もがピアニストのように華麗な演奏ができる「だれでもピアノ®」。この魔法のようなピアノを活用した体験イベントを展開します。

パイプオルガン“ルーシー”の響き

開館以来、市民の皆さまをはじめ幅広く親しまれている「オルガン・1ドルコンサート」そしてリニューアルオープン後にスタートした「オルガン・1アワーコンサート」を中心に、世界で活躍するオルガニストたちによる“ルーシー”の魅力を楽しめる渾身のプログラムをお贈りします。



©Marco Borggreve

横浜みなとみらいホール オルガン・リサイタル・シリーズ 48

鈴木雅明 オルガン・リサイタル

6/5(木) 大ホール

バッハ作品の演奏が国際的に高く評価される鈴木雅明が、バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとともに、横浜みなとみらいホールの「オルガン・リサイタル・シリーズ」に初めて登場します。本公演では、数あるバッハのオルガン作品のなかでも、「ドイツ・オルガン・ミサ」という通称を持つ《クラヴィーア練習曲集 第3部》～ペダル付きコラール全曲(合唱付き)を取り上げます。

※2024/3/1に開催中止となった公演と同プログラムです。

▶コラール歌唱：バッハ・コレギウム・ジャパン 松井亜希、青木洋也、谷口洋介、渡辺祐介



©Hugh Warwick

クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2025

フランソワ・クロート(オルガン)

オックスフォード・マートンカレッジ合唱団

12/17(水) 大ホール

クリスマスに一段と輝きを増すクイーンズスクエアへの来街者に、“ルーシー”の音色をお楽しみいただく、毎年恒例のクリスマス・コンサートです。

今年は今上天皇が皇太子時代に留学し、昨年訪問されたことでも記憶に新しいオックスフォード・マートンカレッジよりオルガニストと合唱団が来日。

オルガン・1ドルコンサート

4/23、5/21、6/18、9/24、11/26、2026/3/25 ※いずれも水曜日、大ホール

2025年3月に250回を迎える、横浜みなとみらいホールの開館以来続く人気企画。ランチの前に、お仕事の間合間に、みなとみらいの街の散策のお供に…。事前予約不要、100円または1ドルで気軽にお聴きいただける30分のプログラムです。

▶出演：趙三川(4月)、中川美香(5月)、坂戸真美(6月)、濱野芳純(9月)
野田美香(11月)、東方理紗(3月)

オルガン・1アワーコンサート

7/16、10/22、2026/2/25 ※いずれも水曜日、大ホール

「もっとたっぷりオルガンに浸りたい」という1ドルコンサート来場者からの多くの声にお応えして、2022年のリニューアルオープンを機にスタートした新シリーズ。指定席でたっぷり1時間、“ルーシー”の音色を演奏者のトークとともに、ゆったりとお楽しみいただけます。

2025年度からは開演時間を14時に変更し、開催します。(2024年度までは15時開演)

▶出演：今井奈緒子(7月)、富田一樹(10月)、山田由希子(2月)

横浜みなとみらいホール コンポーザー 梅本佑利（2025-2027）

現代の作曲家と共に同時代の音楽をお届けすることを目的に、2 か年で取り組む「コンポーザー制度」がスタートします。



©2024 Sophia Hegewal

新作委嘱演奏会

9/11(木) 小ホール

昨年 11 月、横浜みなとみらいホールと共に作曲家・本田祐也の楽曲再演プロジェクトに取り組んだ 2002 年生まれの作曲家・梅本佑利を 2025-2027 年度のホールコンポーザーとして迎えます。

2025 年は新作委嘱作品を含む梅本作品による演奏会を実施します。

▶出演：辻 彩奈(ヴァイオリン)、山澤 慧(チェロ)、
今井慎太郎(エレクトロニクス) 他

国内外の一流演奏家たちが横浜に

大・小ホールともに極上の音響を誇る横浜みなとみらいホール。国内外のトップアーティストによる極上の演奏を、横浜でお楽しみください。

■Voctave(ヴォクターヴ) ～夢の国のヴォイス・オーケストラ～

6/10(火) 大ホール

■山根一仁 J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ 全曲演奏会

7/29(火) 小ホール

■チョン・ミョンフン指揮 ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ：藤田真央

9/23(火・祝) 大ホール

■ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2025

クリスティアン・ティーレマン指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

11/10(月) 大ホール

■横浜みなとみらいホール 2026 オープニング・コンサート

ウィンナー・ワルツ・オーケストラ ニューイヤー・コンサート

2026/1/3(土) 大ホール

■N 響オーチャード定期 2025/2026

東横シリーズ 渋谷⇄横浜＜魅惑の映画音楽＞第 135 回 指揮：トゥガン・ソヒエフ

2026/1/11(日) 大ホール

■国際音楽祭 NIPPON2026 [芸術監督：諏訪内晶子]

2026/2/11(水・祝) 大ホール フェスティヴァル・オーケストラ

2026/2/26(木) 小ホール 室内楽プロジェクト Akiko plays MODERN with Friends

2026/2/28(土) 大ホール 室内楽プロジェクト Akiko plays CLASSIC with Friends

2026/3/1(日) 大ホール 室内楽マラソンコンサート

横浜みなとみらいホール



竣工：1997 年 6 月

開館：1998 年 5 月 31 日

運営：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

公式ウェブサイト：<https://yokohama-minatomiraihall.jp>

[大ホール] 客席：2,020 席

[小ホール] 客席：440 席

[パイプオルガン] C. B. フィスク社製・62 ストップ・
パイプ本数 4,632 本

©平舘 平



■この記者発表資料に関するお問合せ

横浜みなとみらいホール

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-6

Tel：045-682-2020 / Fax：045-682-2023

E-mail：pr_mmh@yaf.or.jp

事業企画グループ長：藤井聡子

広報担当：飯島玲名、松本 董、菅藤洋祐



YOKOHAMA
MINATO MIRAI
HALL